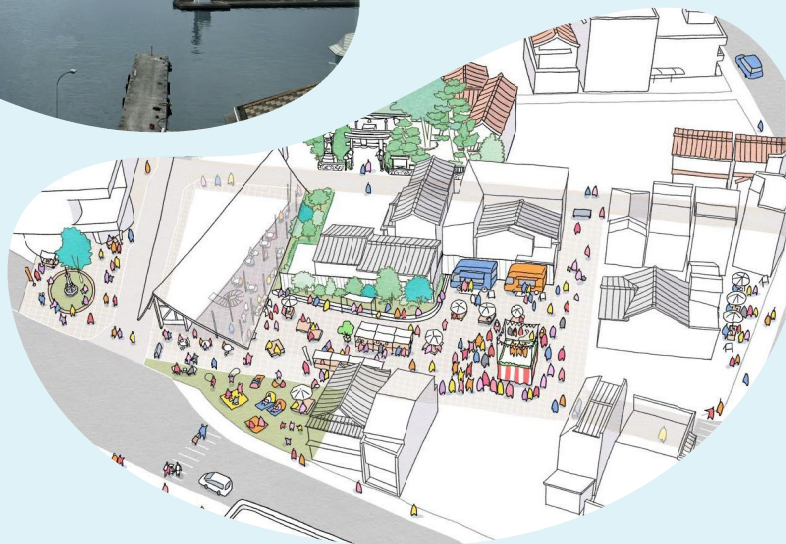


西郷港周辺広場 アイデア会議



広場・人をつなぐ
広場でのすごし方を考えよう

開催日時

※どちらかだけの参加でも大丈夫です

10/11 (日)

13:30-15:00

10/12 (月・祝)

10:00-11:30

場所

うみやまもっとあつまれ (フェリーターミナル前)

参加メンバー

交流館周辺広場設計者

SAI・HiMa 設計共同体

立命館大学山出研究室



斉藤



杉中



山出



お問い合わせ

隠岐の島町 都市計画課 都市整備係

TEL : 08512-2-8580

西郷港周辺広場 アイディア会議

第1回 広場・ひとをつなぐ

アイディア会議のねらい

- 西郷港の将来像や課題を一から議論し直すのではなく、これまで積み重ねてきた「世代をつなぐ／海とまちをつなぐ」という考え方を受け継ぎます。
- 第1回は、交流館周辺の広場を中心に「誰が・何を・誰と・どんなふうに過ごしたいか」を、人の行為や時間から考えます。

この場で共有したいこと

西郷港で、人が思い思いに過ごし、活動し、行き交う風景を育てるために、交流館や広場だけでなく、そこで生まれる活動がうみまち通り、フェリーターミナル、港湾エリア、そしてまちへとつながっていく姿を考えます。

人と広場、海と広場、港とまち、人と人、世代と世代がつながることで、どのような過ごし方や活動が生まれるかをみんなで出し合います。

このアイデア会議を、西郷港全体にさまざまな活動や人の関わりが広がり、日常の中で人と場所の関係が育っていくきっかけにします。

アイディア会議の内容

01	まずは、私たちを知ってもらう	SAI・HiMa設計共同体の紹介と、この計画に関わるまでの経緯をお話しします。あわせて、未来便の活動も紹介します。一緒に考えるメンバーを紹介します。
02	いろいろな広場の使われ方を見てみる	隠岐で行われている活動や、他地域の広場・外部空間の実例写真を見ながら、さまざまな過ごし方を想像します。 「こんな使い方もある」「これならやってみたい」を見つけます。
03	この広場で、何をしてみたい？	写真をきっかけに、座る、話す、食べる、遊ぶ、眺める、何もしない…など、日常の小さな行為も含めてアイデアを出します。 ちょっといいな／自分もやってみたい場面は／何をしてみたい？
04	それができる広場って？	出てきた活動や過ごし方が実現するために、どんな場所・環境・仕掛けがあるとよいかを考えます。 どんな場所・環境・仕掛けがあるといい？
05	「つなぐ」で読み直す	最後に、出てきたアイデア同士の関係をみんなで見つけます。広場だけでなく、その先の西郷港周辺へ視点を広げます。 人⇄人／人⇄広場／世代⇄世代／海⇄広場／まち⇄広場

グラフィックレコーディングって？

付箋を使って言葉を出し、似たアイデアを近づけながら、みんなで一緒に整理していきます。また、その話し合いの内容や途中経過を、その場で文字やイラストにして「見える化」します。みんなで話の流れを共有しながら、一緒にアイデアを広げていきます！！

立命館大学の学生も一緒にワークショップに参加します

